

造形ノウハウ

ユニチカ感温性 TRF フィラメント

1. 概要

造形難易度:★★(※5段階評価・数が多いほど難しい)

装具・自助具、フレーム試作

2. 難しい形状 / 設定

薄肉形状(プラットフォームから剥がす際にクラックが生じる可能性あり)

3. 造形ノウハウ

3-1. 注意点

- 低温で軟化するフィラメントの為、室温が高い環境での造形は変形の恐れや寸法精度に影響が生じます。涼しい環境での造形を推奨します。
- 本製品は再度、熱処理を行うと形状が復元する形状記憶性はありません。
- 吸湿による劣化を防ぐためにも保管時は乾燥剤の入った袋に入れて保管してください。

3-2. 問題別解決方法

(メンテナンスマニュアルの「造形がうまくいかない場合」に記載の確認事項も合わせてご確認ください)

● オーバーハングで崩れる

造形物内の密度を上げることで垂れるといった崩れの原因を抑えることができます。

①シェル数を増やす

ideaMaker→スライスを始める→編集→詳細設定→レイヤー→「シェル」を「3.0」以上に設定

②充填率を上げる

ideaMaker→スライスを始める→編集→詳細設定→充填→「充填率」を「30%」以上に設定